

福山市 PTA 連合会 福山城築城 400 年記念絵灯籠展示



ローズコムエントランス外から見る展示風景 題字:橋本雅弘氏

市内小中学校 107 校の児童生徒、保護者、先生たちから 894 作品が集まり、福山城築城 400 年をお祝いするべく 400 基の灯籠に組み立ててローズコム 1 階のホールに展示しています。

3 月 25(金)から 3 月 31 日(水)の夕方 5 時までまでデザイン画を展示しており、夜は LED キャンドルで灯籠の中から絵を照らします。また、役員さんのつながりで井原市在住のアート書道家橋本雅弘さんにタイトル文字「祝福山城築城 400 年」を揮毫いただいております。そして、南小学校 PTA さんの協力もあり、ペットボトルツリーによる演出も行っています。

福山城築城 400 年記念事業の実行委員も務めている福山市 PTA 連合会では、初の取り組みとして、紙製の灯籠枠に 1 基あたり 2~3 枚のデザイン画を貼り付けた灯籠展示を企画しました。本来はローズコム前の芝生広場に展示予定でしたが、残念ながら作品展示予定の 3 月 26 日が雨天となったため、今回の展示はローズコム 1 階ホール内で開催しています。



灯籠を見学する家族



灯籠とペットボトルによる灯り



展示された 400 基の灯籠

この二年間はコロナ禍にあって、各学校の PTA においても活動が難しい環境が多々ありました。しかし、そんな中でもなんとか自分たちで出来る活動を模索し、この企画の展示を実施しようとした矢先の 2 月には、蔓延防止対策の発動を受けて急遽展示を延期することになりました。やっとの思いで各学校卒業式を終えた今、念願の展示を実施することができました。学級閉鎖や分散登校が繰り返される中、この取り組みに協力いただいた教職員の皆様、保護者の皆様には、最後までご協力いただいたことに深く感謝しています。

子どもたちに福山城を通した思い出を作ってもらいたい、福山城に想いを寄せた絵や文字を作品に込めていただきたいと、テーマ「福山城築城 400 年を祝う」とした絵灯籠展示を企画しました。様々な作品が集まり、個性豊かな作品展示となりました。